



JASDAQ

平成 23 年 9 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社システムソフト
代表者名 代表取締役社長 吉 尾 春 樹
(JASDAQ・コード 7527)
問合せ先 取締役執行役員管理部長 緒 方 友 一
TEL 092-714-6236

賃貸不動産情報サイト運営事業の開始及び 株式会社アパマンショップネットワークとの業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 9 月 22 日開催の取締役会において、株式会社アパマンショップネットワーク（以下「ASN 社」）との間で、ASN 社が持つ賃貸物件検索システム（以下「本件システム」）の利用を含む業務提携を行うことにより、賃貸不動産情報サイト運営事業（以下「本件事業」）を新たに開始し、賃貸不動産情報サイト「APAMAN」（以下「新サイト」）を運営することにつき決議いたしましたのでお知らせいたします。新サイトは、ASN 社をはじめとした幅広い賃貸斡旋会社からの物件情報を掲載することで、そこにいけば必ず求める物件が見つかるという利用者に利便性の高いサイトを目指します。

記

1. 事業開始及び業務提携の趣旨

当社は昭和 54 年の設立以来、システム開発会社として多くのお客様のシステムを開発してきました。また、平成 17 年には不動産賃貸斡旋において日本最大級の規模を持つアパマンショップグループの傘下に入り、それ以降多数の不動産分野のシステム開発に携わってまいりました。

同グループ傘下の ASN 社は日本最大級の賃貸不動産情報ネットワークを誇り、その運営する「アパマンショップ公式サイト」(<http://www.apamanshop.com/>) は日本有数の賃貸物件を掲載し、日々利用者へ賃貸物件関連情報を提供しております。なお、当社はアパマンショップ公式サイトに係るシステムの保守運用に関わっております。

今般、当社は、事業拡大のため、新しくより幅広い物件情報を掲載する賃貸不動産情報サイトを運営することといたしました。当該新サイトの運営にあたり、当社は実績のある本件システムを利用することが最良であると判断し、ASN 社との間で、当該システムの利用、ASN 社からの物件情報の提供等を内容とする業務提携を行うことといたしました。

当社は、かかる ASN 社との業務提携に加え、更に幅広い賃貸斡旋会社等から物件情報の提供を受けることを通じて、豊富な物件の中から利用者の求める条件を充たす物件情報を迅速かつ適切に提供できる利便性の高い新サイトを設立・運営することを目指しており、かかる取り組みにより、当社の企業価値を高めるとともに、アパマンショップグループの不動産賃貸斡旋事業の発展に貢献することを目指します。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

ASN 社をはじめとした幅広い賃貸斡旋会社から提供を受ける物件情報を掲載した新サイト「APAMAN」を運営いたします。

本事業における主な収益は、新サイトへの物件の情報掲載料等を見込んでおります。

(2) 当該事業を担当する部門

不動産情報サービス事業部（平成 24 年 1 月 1 日新設予定）

(3) 当該事業の開始のために支出する金額及び内容

新サイトの開始に伴い、10年間の本件システム及び下記3.(2)記載の商標「APAMAN」のライセンス料として約11.1億円(消費税を含む。)の支出を予定しております。

3. 業務提携の内容

- (1) ASN社は、当社に対して、本件システムの利用を許諾いたします。
- (2) ASN社は、当社に対して、ASN社が株式会社アパマンショップホールディングス(JASDAQコード 8889)から通常使用権の許諾を受けている商標「APAMAN」を非独占的に使用する通常使用権を再許諾いたします。
- (3) 当社は、アパマンショップ公式サイトにおいて掲載される物件情報の全てを新サイトに掲載いたします。
- (4) ASN社は、当社に対して、新サイトが軌道に乗るための運営支援等を行います。

4. 業務提携の相手先の概要

(1)	名称	株式会社アパマンショップネットワーク		
(2)	所在地	東京都中央区京橋一丁目1番5号 セントラルビル		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 川森 敬史		
(4)	事業内容	賃貸斡旋フランチャイズ事業		
(5)	資本金	100 百万円		
(6)	設立年月日	平成 18 年 4 月 25 日 (注)		
(7)	大株主及び持株比率	株式会社アパマンショップホールディングス 100%		
(8)	上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。	
		人的関係	当社の取締役 2 名、非常勤監査役 2 名との兼務関係があります。	
		取引関係	システム開発・保守業務受託の取引関係があります。	
		関連当事者への該当状況	当社と同一の親会社を持つ会社であるため、関連当事者に該当します。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の財政状態及び経営成績				
	決算期	平成 20 年 9 月期	平成 21 年 9 月期	平成 22 年 9 月期
	純資産	1, 160 百万円	1, 149 百万円	879 百万円
	総資産	1, 766 百万円	1, 699 百万円	1, 395 百万円
	1 株当たり純資産	580, 155 円	574, 832 円	439, 748 円
	売上高	5, 652 百万円	4, 554 百万円	4, 586 百万円
	営業利益	246 百万円	11 百万円	38 百万円
	経常利益	262 百万円	26 百万円	46 百万円
	当期純利益	121 百万円	△10 百万円	△270 百万円
	1 株当たり当期純利益	60, 613 円	△5, 323 円	△135, 083 円
	1 株当たり配当金	0 円	0 円	0 円

(注) 株式会社アパマンショップネットワークは、平成18年7月1日の当社の親会社である株式会社アパマンショップホールディングス持株会社体制への移行に際し、株式会社アパマンショップホールディングスの行っていた賃貸斡旋フランチャイズ事業の受け皿会社として設立されております。

5. 日程

平成23年9月22日	事業開始及び業務提携の決定に係る取締役会決議
平成23年9月22日	業務提携契約締結
平成24年1月1日(予定)	新サイト開始日

6. 業績への影響について

本件事業の開始及び業務提携による、平成23年9月期業績に与える影響は軽微であります。また、来期においては以下の売上高及び営業利益を見込んでおりますが、詳細については、平成23年11月中旬に公表を予定している「平成23年9月期決算短信」における平成24年9月期の業績予想に本件による影響額を織り込んで公表いたします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益
本件事業の開始及び 業務提携に係る影響額 (平成 24 年 9 月期)	187	49

7. 支配株主との取引等に関する事項

本件事業の開始及び業務提携の当事者である当社及びASN社は、いずれも株式会社アパマンショップホールディングスがそれぞれ発行済み株式の71.6%、100%を保有しており、同社の子会社であることから、支配株主との取引等に該当します。

当社が平成22年12月16日に開示したコーポレート・ガバナンス報告書で示している「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針」への本件事業の開始及び業務提携の適合状況は以下のとおりです。

(1) 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針

支配株主との取引につきましては、一般の取引条件と同様の適切な条件とすることを基本方針とし、取引内容及び条件の妥当性について、取締役会等の社内意思決定機関において審議の上、決定しております。また、支配株主等と重要な取引を行う際は、少数株主の利益が毀損されないよう慎重に検討・対処することとし、必要に応じて、支配株主等との間に利害関係を有しない者からの意見の入手や、弁護士への相談、第三者機関への評価の依頼を行うことにより、一般の取引と同様の適正公平な取引とすることとしております。

(2) 意思決定の公正性の担保及び利益相反の回避のための措置

当社は本件事業の開始及び業務提携を検討するにあたり、意思決定の公正性を保つための措置として、新サイトに係るプロジェクト価値の評価を当社及びASN社から独立した第三者機関であるTOKYO企業情報株式会社に依頼し、採算性の評価書を受領しております。

なお、当社はリーガルアドバイザーの意見に従い、当社取締役のうち、ASN社の取締役を兼務する大村浩次氏及び石川雅浩氏の両取締役については、本件事業の開始及び業務提携に関わる取締役会の審議及び決議には参加しておらず、当社の立場においてASN社との協議及び交渉に参加しておりません。また、同様に当社の監査役のうちASN社取締役を兼務する川森敬史氏及びASN社の監査役を兼務する淵ノ上邦晶氏の両監査役についても本件事業の開始及び業務提携に関わる取締役会の審議に参加しておりません。

さらに、本件事業の開始及び業務提携に関わる決議を行った本日開催の当社取締役会においては、大村浩次氏及び石川雅浩氏以外の当社取締役全員がその審議及び決議に参加し、参加した当社取締役の全員一致で決議が行われております。また、当社取締役会には、川森敬史氏及び淵ノ上邦晶氏以外の当社監査役全員が出席し、いずれも本件事業の開始及び業務提携につき異議がない旨の意見を述べております。

(3) 少数株主の保護に関する意見

本件事業の開始及び業務提携を決定する取締役会においては、株式会社アパマンショップホールディングス及びASN社と利害関係のない社外監査役であり、当社独立役員である平山美智子氏が審議に参加し、本件事業の開始及び業務提携については、その目的、交渉過程の手続き、対価の公正性、当社の企業価値の向上等に鑑み、少数株主に不利益を与えるものではない旨を意見表明しております。

(4) 「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方針に関する指針」への本件事業の開始及び業務提携の適合状況

上記対応により指針に適合していると判断いたします。

以 上

(参考) 当期業績予想 (平成 23 年 8 月 9 日公表分) 及び前期実績

(単位 : 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (平成 23 年 9 月期)	1,117	39	24	△398
前期実績 (平成 22 年 9 月期)	1,005	17	22	9